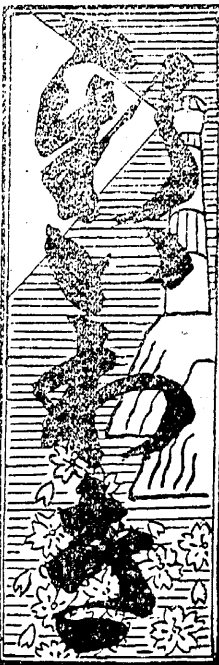


刊夕日十月十



日一廿月三 年五和昭
可認物便郵種三第

座講識常
コンモンセンスは誰に
も使はれる常識の謂だ
がコンモンストと云へば
平民又は庶民とか或は
衆議院及び衆議院議員
のこととコンモンと云
ふだけならば普通とか
共有とかの謂である

果して放火犯人か 平署の極秘の活動

東南部にのみ出来る火災の謎
漸く解けるかどうか

平町に於ける火災事故は近來 其筋の手厳しさを早くも感つ 甚だ頻々で併かも東南部の いてか行方を晦まして様 同一個所に火災の多い火災原 であつて右犯罪と連絡のある 因が何れも不審火のまゝで葬 らしい古物類の取引筋に注 意を拂はれ關係ありと見込まれ 火狂が有るのではないかと取 沙汰され平署では数ヶ月來少 しく手を緩めず犯人の潜入か 否かを詮議されてゐたが最近 に至つて有力な被疑者と睨ま れるものが新川町方面に見出 されたものゝ如く被疑者其は

丸上工場の火事は 放火でなさそう

火災前日火氣を取扱はぬさは
云つたが塵芥焼してゐる

去月二十八日未明平町新川町 材木商長小次郎氏製材工場か ら火災を起した原因も放火で ないかと語る者多く其筋の調 査にも未だに原因を突き止め るに及ばぬが其後引續く平 署の取調べに於て火災當時右 製材工場関係者が出火前日の 二十七日は火氣あるものを取 扱はなかつたといふ事を取扱 實は当日午前八時頃から工場 構内の薪屑を埋めた敷地内に 於て塵芥を焼き午後四時頃に 及んで其の火を消してゐると 石城郡平窪村の産業組合主催

四倉の
蘭市況
平均三五四〇〇錢
四倉蘭市場に於ける昨日の 取引は出荷千二百六十三貫で 相場は左記の如くであつた
最高三十八圓五十錢 最低 三十二圓 平均三十五圓四 十錢（以上）

星製薬の
更生記念
破産取消の感謝に
地方關係者招待
星製薬社では強硬主義が成 立した更生記念のため特賓を 行ふ傍ら破産取消の感謝に石 城地方に於ける同社關係者を 招待する筈で平町の同社チエ ンストアでは同行を勧誘し てるが同地方の出發は來十 一月二日午後五時半舞臺合同 六時三十分で上京し星製薬 の諸工場及び東京市内を見物 六日歸宅の予定である

追善演奏
谷口家にて
平竹風會では同會の師匠であ つた故谷口鹿童の追善のた め來る十五日午後六時から谷 口家二階に故人の靈壇を設け 琴古流尺八演奏會を開催の筈 であるが曲目は左の如し
一 鈴巻流、尺八阿部昇童
二 松風、尺八藤井秀童、琴 淺井千代子、三絃藤原佐喜 野、三須藤の嵐、尺八高橋 遠藤佐喜野、四 さらし、小 野靜童、琴遠藤佐喜野、三 絃新妻佐喜柱、五 秋の曲、 藤井靜童、琴新妻佐喜柱、 六 秋の言葉、阿部昇童、琴 替手遠藤佐喜野、同本手伊 藤佐喜野、七 夕顔、飯高曙 童、三絃鈴木佐喜男、八 榻 枕、高橋興童、三絃安藤富 美治、九 鹿の遠音、飯高曙 童（以上）

片倉工場の
運動會
平町片倉製糸工場では目下晩 秋の進行で工場一同大多 忙を極めてゐるが此の一段落 が着けば來月上旬頃慰安會を 兼ねた運動會を催すと
片倉製糸工場
運動會
名月や砂あきらかに水青し
水郷の夜半の端居や月の前
月皎々金波銀波や萬里の海
名月を慕ふて漕く小舟あり
汪の岸を月見る棧に換えにけ
甲板に月見る海の廣さ哉
一水遷天
名月の直下にゆるい、里舟
名月や水を放れて磯馴松
秋芳天松洞天
唐橋の影影淡し月令宵
紺碧の空を仰いで月見船
銀鈴選人
去年の今夜月の句題に明けた
りき

六縣下の展覽會に
平町の受賞者二名
草野、馬目阿氏の染織品

シ重隊二百六十名
小名濱中心に演習
來る十一日、十二日の二日間
馬匹は百六十頭

繁殖牝馬の
健康診断
石城産馬組合で
石城産馬畜産組合では専屬今

六縣下の展覽會に
平町の受賞者二名
草野、馬目阿氏の染織品
本縣若松市に開かれた第四回 出品者相當の敷を示したが受 賞者は染織品に於ける二等賞 第一類の木竹製品、二類の金 屬製品、三類の漆工器、四類 野七五三（助）三等賞手拭 の染織品、五類の陶磁器、六 （排優）馬目武之助の兩氏近 隣の玩具及雜工藝品等各縣腕 をすくつて出品され平町から 會を催すと

観月句會（二）
鹿野を断つ露の月見哉
名月や障るものなき海と空
圓滿に親子揃ふて月見哉
蟬堂天滿露莊天翠波天香月地
名月や島々の灯のありやなし
芳園
名月や銷の目光る夜磯哉
欄に近く主客くつろぐ月見哉
名月やうしろの姿の見た様な
戀は寒し我ゆく道を照す月
月今宵玲らうと蚊の生れけり
明月や柳を思ふ旅の秋
扁舟天芳園天
名月や舟の灯淡く海平ラ
秋芳
明月や砂あきらかに水青し
水郷の夜半の端居や月の前
月皎々金波銀波や萬里の海
名月を慕ふて漕く小舟あり
汪の岸を月見る棧に換えにけ
甲板に月見る海の廣さ哉
一水遷天
名月の直下にゆるい、里舟
名月や水を放れて磯馴松
秋芳天松洞天
唐橋の影影淡し月令宵
紺碧の空を仰いで月見船
銀鈴選人
去年の今夜月の句題に明けた
りき

満州國の
募集
滿州國に於て目下募集中の同 國巡査志願に對しては福島聯 隊司令部で詳細なる紹介の 便をとつてゐるが該志願者資 格は年令三十歳未滿の在郷軍 人か又は特に巡査の経験ある 者だといふことである

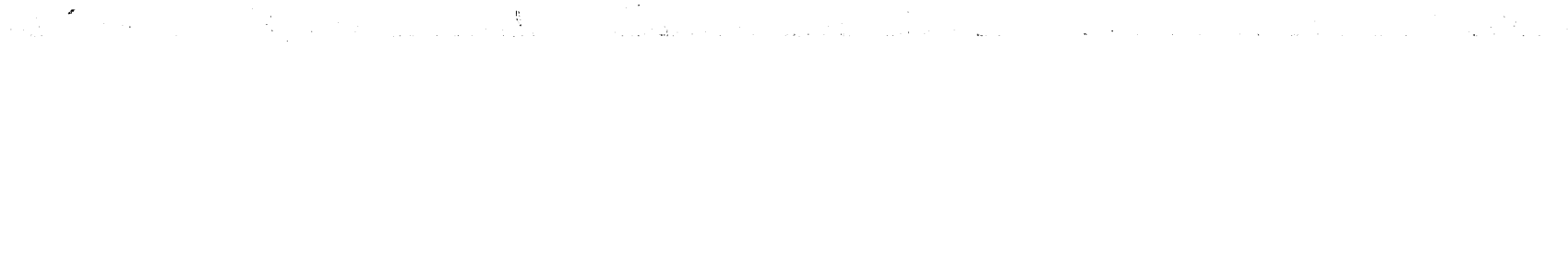
五錢奉仕會
九月分奉仕各位
金五錢 鈴木堅助 山崎忠兵
衛 金十錢 伊藤房次 金六 十錢 金子宗平 金二十錢半
谷トメ 合計一圓 累計金 十六圓五十錢（以上平廉氏 金庫現在預入額）
示すならば

遺傳の話
縣試齋藤石城分場長
次に第一代目から採つた種 子を蒔いて第二代目に就て種 子と低いものが全然出て來ない ものであるが高きもの三、低 のが二百七十七本出たのであ る。然し低いものからは全 然高きものは出て來ない。 以上を對して解り易い表で

飛び廻る
幸運の端書
出鱈目に感ふなと
平署注意
發信者無記名を以てする幸運

遺傳の話 (三)
縣試齋藤石城分場長
次に第一代目から採つた種 子を蒔いて第二代目に就て種 子と低いものが全然出て來ない ものであるが高きもの三、低 のが二百七十七本出たのであ る。然し低いものからは全 然高きものは出て來ない。 以上を對して解り易い表で

遺傳の話 (三)
縣試齋藤石城分場長
次に第一代目から採つた種 子を蒔いて第二代目に就て種 子と低いものが全然出て來ない ものであるが高きもの三、低 のが二百七十七本出たのであ る。然し低いものからは全 然高きものは出て來ない。 以上を對して解り易い表で



蒔き方

紫雲英の栽培法

天辰克巳 (四)

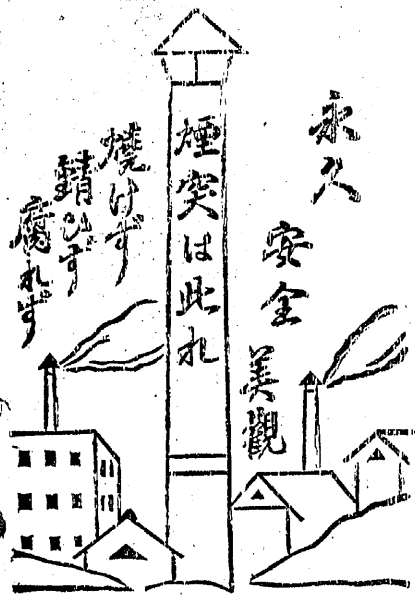
二、品種及び種子の選別
種には他の作物と同様に早中晩の種類がある、本縣の如きでは耐寒性強く開花期早く挿秧前に収穫のできるものでなければならぬ、本縣では獎勵品種として左の二品種を配付してゐるが何れも右の條件を兼ね備へたものである、
品種名(早)開花期五月八日、反當生草収量八四七一、反當生草収量八四七三、備考(津分場の三ヶ年平均)
品種名(中)開花期五月十九日、反當生草収量九四二、備考(本縣農試本場三ヶ年平均)
右は共に耐寒性、耐病性に富み前者は早種にして津地方及び山間部に適し後者は中晩種にして中通り濱通り方面に適してゐる、
紫雲英の種子中には鼠糞様の粒を混する場合があります、之れは菌核であつて播種前必ず鹽水検によつて除去せねばならぬ、菌核存在すれば越冬中に莖葉が圓形に灰色を呈して腐敗する、降雪多き地方では積雪下に於ける幼植物に害を及ぼす、菌核の比重は〇、八三位で紫雲英種子のそれは一、二乃至一、三〇であるから比重一、〇三乃至一、一の鹽水(水一斗に對し食鹽二乃至二六升を加ふ)に入れると菌核は鹽水より比重軽くして浮み種子は沈むから容易に撰別

出来る、菌核は焼却するやう心掛けねばならぬ、種子は成るべく當年採種したるものを用ふるがよ、

入院 應 需
藤沼醫院
電話五〇七番

淋病最新藥
美神淋藥
一週分 八、五〇
二週分 一六、〇〇

印刷物の御用命は
當社を御利用下さい
新しいわき新聞社
印刷部



永久 安全 美觀
煙突は此れ
精製 腐れず
平町紺屋町 電366
大谷建材商店

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

平町出町 電話五二三番
高久病院
院長 醫學士 高久忠

入院隨意 病室完備
木村病院
電話一六四番

産科 婦人科 長木村寅次郎
外科 醫學博士 内木宗八
藥局 藥劑師 玄蕃彌一
平町新川町一九

當工業場所 獨特の製品 **石綿火器**
耐火用石綿細工品の 大進歩
當工場に於て多年苦心の結果完成したる『石綿火器』は従来の同器が到底及ばざる多くの特長を持つて居ります
百の吹聴より一つの事實
御使用下されば、實は何物よりも證明して頂けます
体裁がよく丈夫で値段が割安
御家庭炊事場のかく命的優秀品
金庫型ムシカマド
(七輪出入の装置にして御飯と御汁が一度に出来る)
ヘツツイ (大正釜の型)
七ツツイ (大正釜の型)
向火器の破損修理も御引受致します
只野石綿工業所
福島縣平町大町 電話五八三番

スペインG・H・N元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒 1・10
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
(平2) **西村屋藥舗** (電3)

車手貸
新規物を格安にお譲り致します
半谷
平町大町若松醫院隣

東神火災保險株式會社
東京動産火災保險株式會社
横濱生命保險株式會社
磐城代理店
河田鐵工場
河田梅吉
營業所 福島縣平町白銀町一
電話三二九番 二九五番
本支店 仙臺支店 東京市日本橋通り三丁目
仙臺支店 仙臺市大町三丁目

牛も豚も優良品の自慢
肉の御 **三三屋** 平町 田町
用命は
油問屋 關内油店
ガソリン モビール油
日本株式會社 石油株式會社
特約販賣
支店 支郡山市駅前通 電話長八二三
支店 茨城縣關本驛前 電話長平鴻七三
油槽出張所 平町四丁目 郵便局前
磐城平 電話長 16

(四六二話電) **院病濟共城磐**
内科、小兒科(院長醫學博士) 石山謙郎
産婦人科(副院長醫學士) 五十嵐雄二
外科、皮膚性病科(部長 醫學士) 有馬勇二郎
耳鼻咽喉科(部長 醫學士) 石山謙郎
X光線科、物理科(醫學博士) 石山謙郎
衛生試驗所(技師) 高後利雄
局(藥局長藥劑師) 吉本孝平
(事務) 長 鈴木實雄

雨に露に晒す程 煙突は **朝日**
石綿セメント製 **朝日煙突**
絶対に 煙突は 腐れず
経済的で 美觀の心配がよい
金屋商店

マダネトロン
百萬の富より健康
此新療法で病弱を御直しなさい
マダネトロンは極めて簡單な治療器を着衣の上から施すもので憶却でなく不快でありません、
は當分一回三十錢として居りますが御家
「治療代」庭の事情により御引も施療も致します
嘘か實か百聞一見御試し下さい
治療所、日中は城山聚樂園(電話一〇九)
日後は一丁目自宅(電話四七〇)
醫療士 飯田近治